

シジュウカラ

(2005年5月4日撮影)

いずみがたけ やちょう なか であ おお とり
泉ヶ岳の野鳥の中では、出会うことが多い鳥です。

おお くび たて くる
大きさはスズメくらいで、首からおなかまで縦に黒い

もよう はい いちばん とくちょう
模様が入っているのが一番の特徴です。「ワイシャツ

にネクタイを締めている」という例え方がされます。

もよう ふと ほそ ちが
この模様は、オスが太く、メスは細いという違いがあります。

ふだん な
普段は「ツ・ピー、ツ・ピー」と鳴いていますが、

ひと ちか なかま きけん
人が近づくと「ジギジギジギジギ…」と仲間に危険

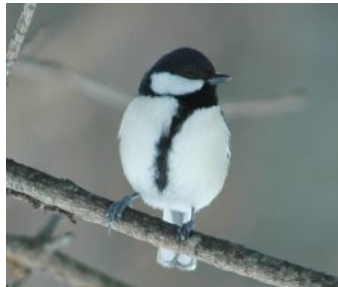
し こえ か ことり かいわ
を知らせる声に変わります。小鳥もちゃんと、会話をしているみたいです。

○よく会える時期：1年中

○よく会える場所：やすらぎの森、芳の平など



オス



メス

